

公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp>

◆◆◆NKGメールマガジン◆◆◆【NKG・MM】2024.9\_1 学会情報

=====  
学会情報：新規入会・お知らせ・投稿・イベント等のご案内  
=====

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。  
会費は年度制（4月～翌3月）です。  
入会希望の方はこちらからお願いいたします。  
<https://www.nkg.or.jp/nyukai/>

ご不明な点は下記へお問合せください。

会員サービス係 Tel：03-3262-4291 E-mail：kaiin@nkg.or.jp

- ・賛助団体会員リンク集

<https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>

■お知らせ■

- ・文部科学省作成動画公開

[https://www.nkg.or.jp/news/2024/2024\\_08\\_27.html](https://www.nkg.or.jp/news/2024/2024_08_27.html)

- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>

- ・日本語教育学会 X(旧ツイッター) <https://twitter.com/NKGkouhou>

※日本語教育関連の報道情報については、上記 X で毎月 2 回（1 日・15 日頃）  
配信していますので、ぜひご覧ください。

- ・学会誌『日本語教育』X (旧ツイッター) <https://twitter.com/NKGgakkaisi>

- ・各種教育機関等の日本語教師募集情報をご案内しています。

<https://www.nkg.or.jp/boshu>

■受講者募集■

- ・【9/9 締切】日本語教師のための研修会「日本語教育の参照枠」をもとにカリキュラム  
設計を学ぶ～「生活分野」での活用～

[https://www.nkg.or.jp/news/2024/2024\\_08\\_26.html](https://www.nkg.or.jp/news/2024/2024_08_26.html)

■発表募集■

- ・【9/25 締切】2024 年度第 4 回支部集会（関西支部）

開催日：2025 年 3 月 15 日（土）

会場：追手門学院大学（茨木総持寺キャンパス）

[https://www.nkg.or.jp/event/shibu/20240712\\_2718937.html](https://www.nkg.or.jp/event/shibu/20240712_2718937.html)

■刊行■

- ・学会誌『日本語教育』188 号 発行

<閲覧・購入について>

- ◆182 号以降の掲載論文の要旨（和文・英文）は無料公開中です。

掲載論文本体についても、会員でない方も閲覧・購入が可能ですので、ぜひご利用ください。

<https://www.nkg.or.jp/gakkaishi/yomu/>

- ◆183 号～188 号の掲載論文は、マイページからダウンロード可能です。

<https://m4.members-support.jp/NKG/>

本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です。会員でない方もマイページで

「新規ユーザ登録」（無料）をしていただければ、以下の価格にてご購入いただけます。

1 論文あたり：550 円（税込）、1 号あたり：2,750 円（税込）

※いずれも決済時に別途手数料が必要です。

- ◆137 号以降、刊行後 2 年を経過した掲載論文は J-STAGE で閲覧可能（無料）です。

但し、執筆者からの公開許可を得たものが対象となります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>

- ◆冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）にてお求めいただけます。冊子版の価格は、以下のとおりです。

166 号以降：3,800 円＋消費税／『日本語教育』165 号まで：2,500 円＋消費税

<掲載論文（収録順）>

〔寄稿論文〕2023 年度秋季大会連動企画

外国人技能実習制度下の入国後講習の現状と課題

—日本語教育機関の実践と当事者の語りからの考察—

（栗又由利子）

【一般投稿】

〔論文〕

第一言語との一致性，コロケーションの頻度，共起強度がコロケーションの習得難易度に与える影響—中国人上級日本語学習者の産出調査を通して—

(劉瑞利)

日本語聴解オンラインテストにおける選択枝のモードと提示タイミングの影響—国外で学ぶ初級学習者を対象に—

(島田めぐみ・澁川晶・孫媛・保坂敏子・谷部弘子)

日中母語場面の討論における「譲歩」の使用傾向

—使用の特徴と相違点の考察をめぐって—

(謝カン月)

対話のなかで自伝を書く・語る—中国の大学日本語専攻者を対象として—

(黄均鈞・山本晋也・欧麗賢)

JFL 環境で実践した読解授業における再話活動の試み

—モンゴル人初中級学習者の相互行為における支援の様相に着目して—

(ERDENEЕ Binderiya)

=====

NKG メールマガジンへの情報提供

=====

締切は毎月 20 日，配信は 1 日が基本です。内容確認等の上，メールマガジンに掲載します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは，等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2024 年 9 月 1 日

■ □ ————— □ ■